

第3章

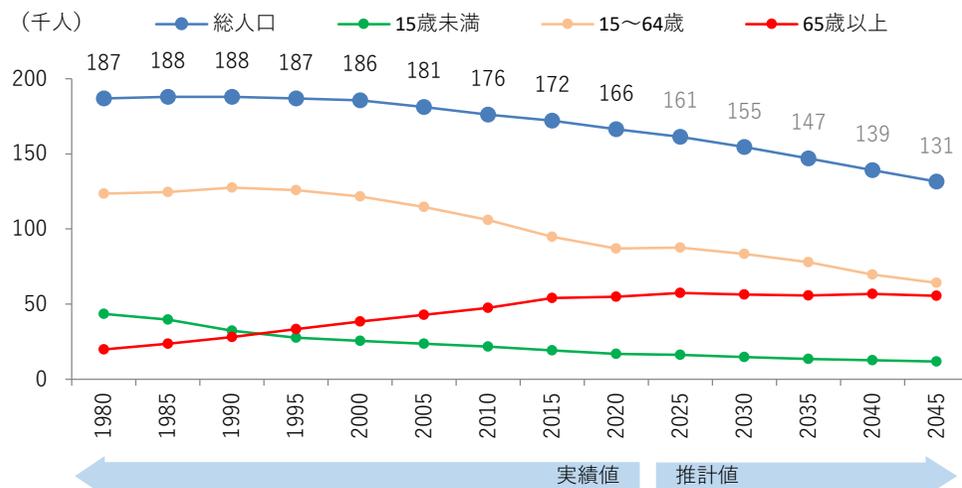
本市の現状等

1 本市の地域特性

地理的・社会的特性

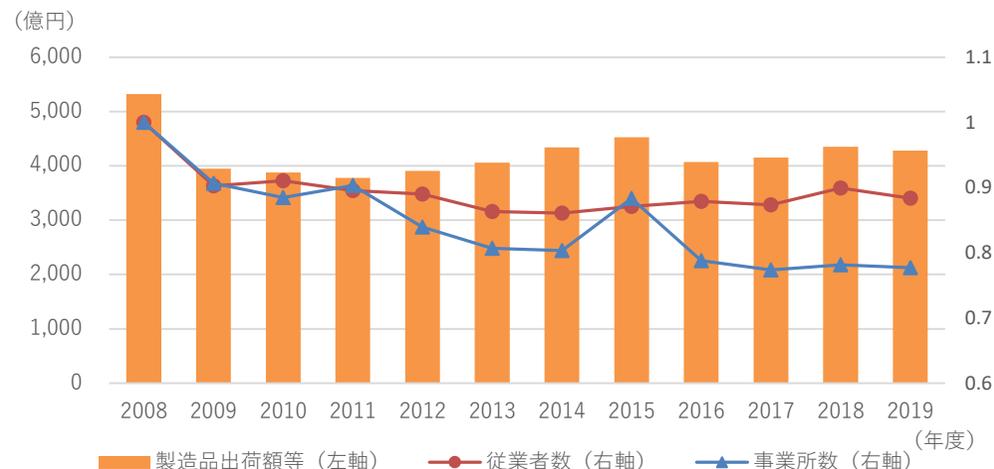
- 高岡市は、富山県北西部に位置し、市の西側は二上山や西山丘陵が連なり、東側は庄川・小矢部川によって形成された扇状地で良質の地下水に恵まれています。北東側は富山湾に面し、山・川・海により深緑と清らかな水に包まれた四季折々に変化する豊かな自然を享受しています。気候の特徴としては、年間を通して湿度が高く、夏は蒸し暑く、冬は積雪が多い特徴があります。また、北アルプスの影響により、台風被害が比較的少ない特徴があります。
- 東西に北陸新幹線、あいの風とやま鉄道線、南北にJR城端線・氷見線が走り、路面電車万葉線も通っています。また、市西部に能越自動車道、南部に北陸自動車道のICがあり、さらに国道8号と156号、160号が交わる交通結節点に位置します。
- 高岡銅器や高岡漆器といった伝統産業をはじめ、アルミ、化学工業、パルプ、金属等の製造業が盛んであり、さらに新エネルギー関連産業やAI、IoTを活用した取組を行う企業が立地しており、多彩な産業が集積しています。
- 市全体での人口減少や、主要産業の製造業における出荷額や事業所の減少、後継者の確保等が本市が抱える課題です。

【高岡市 人口推移】



(出所) 総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
 (注) 2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ(平成30年3月公表)に基づく推計値

【高岡市 製造品出荷額等・事業所・従業者数の推移】



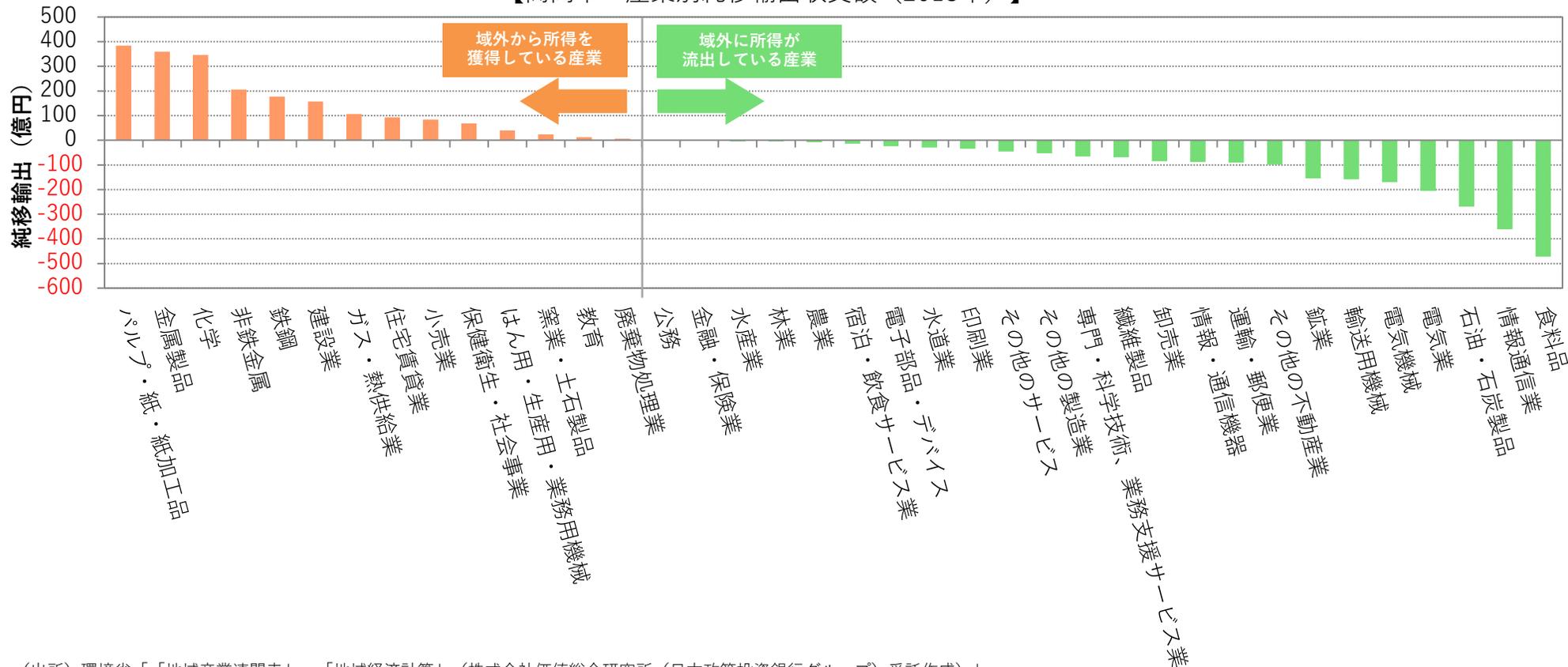
(出所) 総務省「経済センサス-基礎調査」、総務省・経済産業省「経済センサス-活動調査」
 (注) 事業所数及び従業者数は2008年を1とした推移

1 本市の地域特性

本市の地域経済は、製造業の移輸出で域外から所得を獲得しています

- 地域の経済は、「生産→分配→支出」と流れる所得の循環（経済循環）によって成り立っており、当該循環を大きくすることで、持続可能な地域経済が構築されます。
- 本市は、製造業の移輸出によって域外から所得を獲得しておりますが、カーボンニュートラルの取組を契機に、域外から所得を獲得する力を強くすると同時に、所得が流出している産業の活性化を図ります。

【高岡市 産業別純移輸出収支額（2018年）】



2 本市のCO₂排出量の現状

2012年度の1,886千t-CO₂をピークに減少を続けています

- 市域のCO₂排出量は、2012年度の1,886千t-CO₂をピークに7年連続で減少を続け、2019年度は1,319千t-CO₂となっております。
- 本計画の基準年度である2013年度のCO₂排出量は1,784千t-CO₂です。

【高岡市 部門別CO₂排出量の推移】

(単位：千t-CO₂)

